

## より良い有田市をめざして ～待ったなし～



相手の優れた能力を認め、敬意を払うことを「一目置く」と言いますが、語源は囲碁から来ているそうです。先ごろ、米グーグル社の開発した人工知能が、囲碁のプロ棋士に勝利したというニュースがありました。

将棋やチェスに比べて囲碁は手数が多いため、この先10年位まで、コンピューターは人間に勝てないと言われていました。技術の進歩は喜ばしいことですが、世の中がどれほど変わっても、生身の人間の能力が一目置かれる世界が残されることを願っています。

この約1か月は、各地区で「まちづくり懇談会」を開催してきました。現代の情報伝達は、手紙から電話、そして電子メールやLINEなど即時性が高まる一方で、人と人との繋がりが希薄になり、気持ちが伝わりにくくなりがちです。一人ひとりのお顔を拝見しながら、一対一の対話を重ねることが、人々が集うまちづくりに重要なことと改めて感じました。

懇談会では、30年後40年後の有田市の人口減少を、緩やかにするため取り組んでいく「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要を中心に、国道42号有田海南道路整備や図書館を併設した地域交流センター（仮称）建設の進捗状況、防災・減災対策への取り組み、教育環境の充実や学力体力の向上、市立病院の現状などについての報告を行いました。また、会場に来られた方からは、防災対策に関する要望をはじめ、空き家対策や農地制度、道路整備に関するものなど多岐にわたっての色々なご意見を賜りました。早速、取り入れるべきところから始めていきます。

人口減少問題は、待ったなしの課題です。囲碁には、「大局観」という能力が必要とされています。盤上全体を見通し、相手の動きを予測して先を読む力のことで、行政運営におきましても、未来を早く予測する先見性が求められます。これからも、皆さんと対話を重ねながら、地域づくりをどのようにしていくのか、大局観を大切にしたいと思います。

有田市長 望月 良男

### 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

#### ■ 3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### ■ 4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

**住宅用火災警報器を設置しましょう**

#### 「戸締まり用心 火の用心」

平成28年春季全国火災予防運動の一環行事として、市内の幼年消防クラブ員による防火パレードが次のとおり実施されますので、車両等の通行の際には、ご協力をお願いします。

なお、雨天の場合は中止とします。

実施所園	日時	パレードコース
糸我 保育所	3月1日(火) 9:30~10:30	糸我保育所から 糸我小学校周辺
ぶっとく 幼稚園	3月2日(水) 9:30~10:30	きのくに信用金庫箕島支店から 箕島本町商店街周辺
そとはま 保育所	3月3日(木) 9:00~10:00	そとはま保育所から 港小学校周辺
保田 保育所	3月4日(金) 9:30~10:30	保田保育所から 保田児童公園周辺
古江見 保育所	3月7日(月) 9:30~10:30	古江見保育所から 中央地区公民館周辺

**広告** 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

より良い広報づくりのため、秘書広報課へ皆様のご意見ご要望をお寄せください。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。